

1 主観評価

評価項目	評価基準	配点係数	各配点	配点
事前調査、現状整理	地域住民意見の収集、整理、分析方法の妥当性	1	5点	25点
	先進事例情報の妥当性	1	5点	
	基本構想の理解度、必要な条件の整理	3	15点	
基本構想の実現可能性検証に基づく具現化に向けた取り組み方法	数値化等による実現可能性の検討方法	6	30点	45点
	サウンディングの実施方法	2	10点	
	検討委員会、幹事会、子ども・子育て会議、パブリックコメントの実施支援方法	1	5点	
独自の提案・企画力	本市の特性を踏まえた検討及び提案者のノウハウを活かした独自性	1	5点	10点
	モデルプラン提案に向けた取り組み方法	1	5点	
業務遂行方法の妥当性	業務工程の具体性・妥当性	1	5点	10点
	業務計画・業務報告・打合せの方法を含む、市との連絡、連携、情報共有等の方法	1	5点	
説明能力、信頼性、取組姿勢	趣旨を理解した分かりやすいプレゼンテーションの実施及び質疑への適切な応答	1	5点	10点
	取り組み意欲の高さと積極性	1	5点	
小計①		20	100点	100点

評価	点数
非常に優れている	5
優れている	4
標準的である	3
やや劣る	2
劣る	1
評価できない	0

選定委員6人×100点(①) = 600点…(1)

2 客観評価

	評価項目	評価基準	配点
組織評価	同種業務又は類似業務の実績	令和元年度以降に国もしくはは地方自治体から受注した施設整備の基本計画策定業務の実績 (最大5自治体分) ・1自治体 ×2点(最大10点)	10点
	基本計画策定業務にかかる人員体制	・業務履行に向けた配置人員数 ・一級建築士等技術者の資格を有する者の配置状況	10点
	経営及び財務状況	直近事業3か年の決算財務状況	10点
価格評価	見積額	満点(70点) ×(提案価格のうち最低価格÷各社の自社提案価格)	70点
小計(2)			100点
合計(1)+(2)			700点